

令和元年度日本医師会女性医師  
支援センター事業  
北海道・東北ブロック会議

令和元年11月16日(土)

福島県医師会

テーマ1  
「病児・病後児保育について」

## 福島県における院内保育・病児保育施設一覧

資料 1

### 【研修指定病院における状況】

研修指定病院数	19		
	あり	なし	% (あり)
院内保育	16	3	84.2%
病児保育	5	14	26.3%
病後児保育	3	16	15.8%

No	施設名	種別 (研修病院orその他施設)	院内保育				病児保育					病後児保育	
			院内保育 (有or無)	定員	入園待ち (有or無)	医師の利用 (可or不可)	病児保育 (有or無)	予約 (必要or不要)	定員	年間利用 人数	医師の利用 (可or不可)	病後児保育 (有or無)	医師の利用 (可or不可)
1	福島県立医科大学附属病院	研修病院	有	90	有	可	有	要	4	307	可	有	可
2	大原綜合病院	研修病院	有	70	有	可	無	—	—	—	—	無	—
3	わたり病院	研修病院	有	15	無	可	無	—	—	—	—	無	—
4	福島赤十字病院	研修病院	無	—	—	—	無	—	—	—	—	無	—
5	公立藤田綜合病院	研修病院	無	—	—	—	有	不要	5	59	可	無	—
6	太田西ノ内病院	研修病院	有	160	無	可	有	不要	なし	1	可	無	—
7	星綜合病院	研修病院	有	110	有	可	有	不要	2	130	可	有	可
8	星ヶ丘病院	研修病院(協力型)	有	60	無	可	無	—	—	—	—	無	—
9	総合南東北病院	研修病院	有	200	無	可	無	—	—	—	—	無	—
10	寿泉堂綜合病院	研修病院	有	30	有	可	無	—	—	—	—	無	—
11	公立岩瀬病院	研修病院	無	—	—	—	無	—	—	—	—	無	—
12	白河厚生綜合病院	研修病院	有	50	無	可	無	—	—	—	—	無	—
13	竹田綜合病院	研修病院	有	105	無	可	無	—	—	—	—	無	—
14	福島県立医科大学会津医療センター附属病院	研修病院	有	15	無	可	無	—	—	—	—	無	—
15	会津中央病院	研修病院	有	90	有	可	有	不要	2	10	可	有	可
16	いわき市医療センター	研修病院	有	24	無	可	無	—	—	—	—	無	—
17	福島労災病院	研修病院	有	27	無	可	無	—	—	—	—	無	—
18	公立相馬綜合病院	研修病院	有	19	無	可	無	—	—	—	—	無	—
19	南相馬市立綜合病院	研修病院	有	30	無	可	無	—	—	—	—	無	—

## 病児・病後児保育を行っている施設の取組みについて①

### 福島県立医科大学附属病院

- ・保護者が法人に勤務する職員、または在籍する学生である小学4年生までの子どもを対象に、病児病後児事業を実施することにより職員・学生の子育てと就労・勉学の両立を支援している。
- ・利用料は1日につき3,000円だが、1,000円～2,000円の助成事業も実施している。

## 病児・病後児保育を行っている施設の取組みについて②

### 星総合病院

- ・利用できる方：職員の子ども（満1歳～就学前）
- ・休園日：日、祝、第3木曜日、木曜日午後
- ・料金：1日 2,400円、半日 1,200円（給与天引き）
- ・多い疾患：気管支炎、咽頭炎
- ・朝、保育園に連絡後、小児科医の診察で病児保育の可否を判断していただく。
- ・インフルエンザの場合は受付できない。
- ・保育園に看護師が常駐しており、病児保育に対応している。

## 病児・病後児保育を行っている施設の取組みについて③

### 太田西ノ内病院

- ・病児保育は、登園後に高熱等の症状があり、保護者が業務状況により休めないなど事情がある場合は、保育士が園児と太田西ノ内病院小児科へ移動し、診察に付き添い、医師の指示に沿って夕方まで病院内で保育をしている。
  - ・必要の都度対応しているなので、定員は定めていない。
  - ・利用者は今年度1人、昨年度0人、一昨年度2人であった。
- 職場の協力があり、保護者が休みやすい状況もあることから、利用が少ないと考えられる。

## 病児・病後児保育を行っている施設の取組みについて④

### 総合南東北病院

・「病児対応型」（回復期に至らない場合）と「病後児対応型」（回復期）は実施していないが、「体調不良児対応型」（保育中に体調不良となった場合）は実施・対応している。

### 会津中央病院

・医師の許可で個別保育を行うか判断し、保育所内の病児保育所で看護師等が保育を行う。

# 保育ファミリーサポート制度等 育児支援制度について

- ・福島県では、主に下記の2つの育児支援を実施している。
- ・いずれも依頼会員と提供会員をアドバイザーが仲介する。

ファミリーサポートセンター (福島市ファミリーサポートセンターの場合)	こども緊急サポートネットワークふくしま
各自治体で設置 (現在25か所)	NPO法人、保育所などの連合団体が運営する
事前の予約が必要	前日・当日の依頼、早朝・深夜・宿泊にも対応可
続けて同じ提供会員に預かってもらうことが可能	提供会員はその都度変更 (対応できる会員が対応する)
病児・病後児の預かりにも対応	病児・病後児預かりのほか、病院受診の代行にも対応
料金 0歳～3歳 800円/時間 4歳～6歳 700円/時間 7歳以上 600円/時間 ※基本時間外及び土日祝は基本料金の100円増 ※病児病後児の預かりは基本料金の100円増	料金 平日8時～18時 900円/時間 平日上記時間外 1,000円/時間 土日祝 1,000円/時間 宿泊 6,000円/泊 自宅以外での宿泊 7,000円/泊

## テーマ 2

# 「相談窓口事業の役割と課題について」

## 窓口の役割

近くに相談できる人がいない・相談しづらい医師に対して、様々な悩みや不安を少しでも解消することである。

## 福島県医師会の現状

現在、女性医師等の相談窓口は設置していない状況である。

## 福島県医師会としての課題

新たに相談窓口を設置をしても、どの程度需要があるのか不明であるため、今後設置する必要があるか検討を要する。